

菊池市の家計簿

平成18年度決算

問い合わせ先
財政課 ☎(25)7205

平成18年度一般会計決算をお知らせします

平成18年度決算とは、平成18年4月1日から平成19年3月31日までの収入支出の実績のことです。

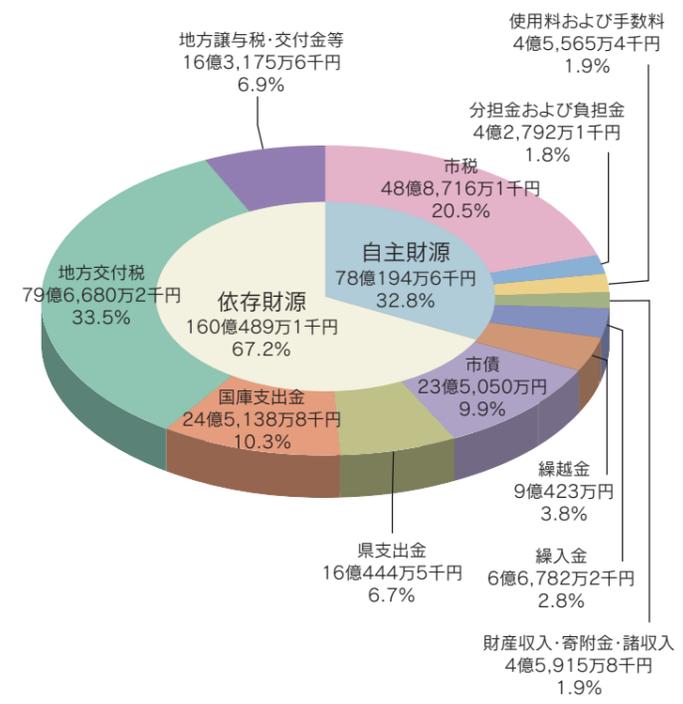
平成18年度の一般会計の決算

規模は、歳入238億683万7千円(対前年比10.6%減)、歳出233億284万1千円(対前年比9.5%減)で、歳入歳出の差引額は5億399万6千円となっています。

歳入は、市町村合併に伴う支援措置として地方交付税が79億6,680万2千円(対前年比3.4%減)となつていますが、国において進められている三位一体の改革の影響が大きく、歳入全体から見た場合、依然厳しい財政状況となっています。

歳出のうち、普通建設事業費の主なものとして、田島団地建設事業、砂田西団地建設事業、まちづくり交付金事業、グリーンツーリズム事業、ほたるの里総合公園整備事業などがあります。

歳入決算額 238億683万7千円



市債および基金の現在高(一般会計)

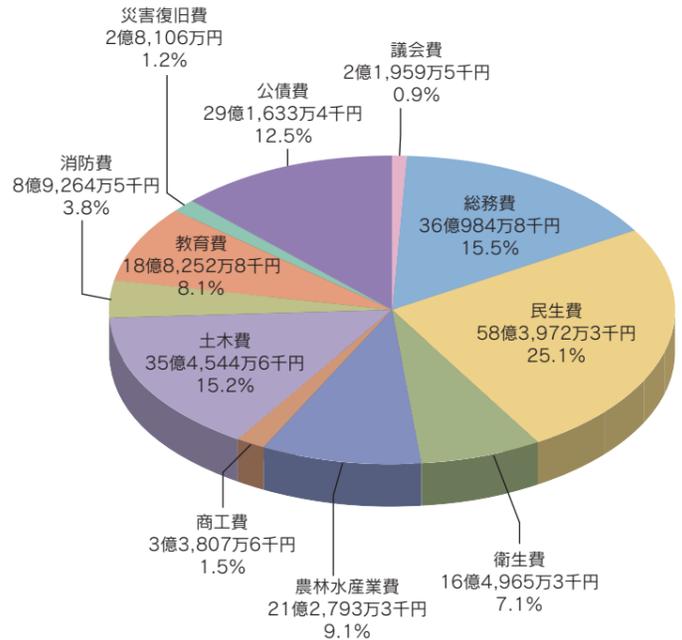
区分	平成18年度末現在高	市民1人あたりに換算
市債(国などから借りたお金)	276億347万2千円	525,991円
基金(市が蓄えているお金)	71億4,567万3千円	136,163円

※基金は、財政調整基金、減債基金および特定目的基金の合計
※平成19年3月末人口:52,479人で算出

- 自主財源
市税や負担金などで、市が自主的に収入しているものです。
- ▲依存財源
地方交付税や国・県支出金および市債などで、市が自主的に収入を確保できないものです。

- #### 用語の説明
- 市税
市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいたお金です。
 - 分担金および負担金
保育所の保育料などとして入ってきたお金です。
 - 使用料および手数料
公営住宅の家賃などとして入ってきたお金です。
 - 財産収入・寄附金・諸収入
市が持っている土地や建物の貸し付けなどで入ってきたお金です。
 - 繰入金
基金などから繰り入れたお金です。
 - 繰越金
前年度から繰り越したお金です。
 - 市債
市が国などから借りたお金です。
 - 県支出金
市の特定事業に対して、県から交付されたお金です。
 - 国庫支出金
市の特定事業に対して、国から交付されたお金です。
 - 地方交付税
国税(所得税・法人税・酒税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されたお金です。
 - 地方譲与税・交付金等
国税の一部を一定の基準で市に譲与されたお金です。

歳出決算額 233億284万1千円



平成18年度各特別会計別決算状況

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	58億894万5千円	57億9,681万4千円
老人保健医療事業特別会計	65億2,180万9千円	64億1,474万円
介護保険事業特別会計	39億8,537万1千円	38億1,612万7千円
簡易水道事業等特別会計	2億9,345万6千円	2億6,432万6千円
公共下水道事業特別会計	10億6,596万4千円	10億6,596万4千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4億4,625万2千円	4億2,125万2千円
地域生活排水処理事業特別会計	6,905万7千円	6,905万6千円
農業集落排水事業特別会計	6億3,390万円	6億3,389万9千円
特別養護老人ホーム特別会計	15億3,872万2千円	13億3,025万6千円

平成18年度に使われたお金(一般会計)を菊池市民1人あたりに換算すると
444,041円
(平成19年3月末人口:52,479人で算出)

内訳

議会費 4,184円	総務費 68,787円
民生費 111,277円	衛生費 31,435円
農林水産業費 40,548円	商工費 6,442円
土木費 67,559円	消防費 17,010円
教育費 35,872円	災害復旧費 5,356円
公債費 55,571円	

平成18年度に納められたお金(一般会計・市税)を菊池市民1人あたりに換算した税金額は
93,126円
(平成19年3月末人口:52,479人で算出)